

## 【土木学会選奨土木遺産】に認定された京浜港ドックの 認定書授与式 および 現地見学会 を開催します

国土交通省関東地方整備局が所有する「京浜港ドック」(横浜市神奈川区)が、平成29年度の土木学会選奨土木遺産に認定(9月25日)されました。

つきましては、下記のとおり、土木学会選奨土木遺産認定書授与式を行いますのでお知らせいたします。

なお当日は、京浜港ドックにおいて実施中の実証試験に関する現地見学会も行います。 ※別紙1参照

取材をご希望される報道関係者の方は、所定の取材申込書を用い、FAXまたはMailでお申込みください。 ※別紙2参照

### ■認定書授与式

開催日時 : 平成29年11月21日(火) 13:15~

場 所 : 横浜第二合同庁舎14階 141会議室 (横浜市中区北仲通5-57)

### ■京浜港ドックおよび実証試験の見学

開催日時 : 平成29年11月21日(火) 14:00~

場 所 : 京浜港ドック (横浜市神奈川区山内町1-2)

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

### お問い合わせ先

関東地方整備局 港湾空港部

海洋環境・技術課 課長

海洋環境・技術課 係長

さの ゆきほ  
佐野 幸保  
すが たかし  
菅 崇

電話 045-211-7420

FAX 045-211-0204

## 特別公開する実証試験の概要

課題名：重力式係船岸増深工法の適用に関する実証実験

実施者：五洋建設株式会社、東洋建設株式会社

### 【工法概要】

船舶の大型化により、既設の重力式係船岸を増深する際に、前出しなどの岸壁法線位置の変更を行わず増深を可能とする工法として、捨石マウンドの一部に可塑状グラウトを注入・固化した後で、捨石を掘削して増深する新しい工法です。

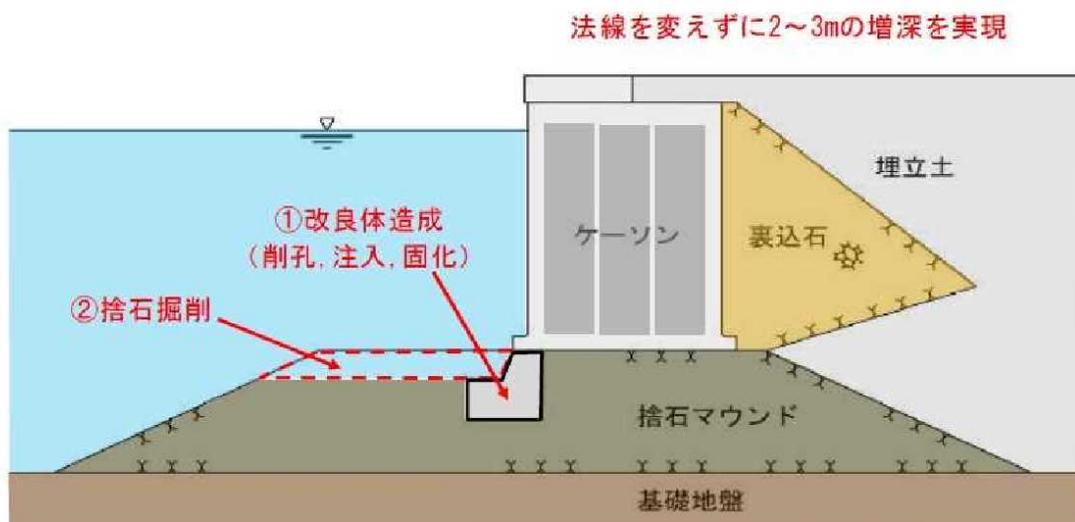


図-1 重力式係船岸増深工法の概要図

### 【実験概要】

捨石マウンドへの可塑状グラウトの注入・固化については、二次元での注入実験の成果しかなく、実施工における一連の施工手順の確認と、三次元的な注入出来形や注入後の改良地盤の品質確認手法の検討が必要である。

そこで、京浜港ドック内に設置した捨石マウンド（写真-2）を用いて実施工を想定した可塑状グラウトの注入・固化、模擬増深掘削を行い、施工手順・方法を、また、改良部のコアサンプリングや改良体の形状や充填状況を観察し、適用性を検討する。



写真-1 京浜港ドック



写真-2 ドック内の実大規模捨石マウンド

# 取材申込書

※11月17日（金）18：00までにお申し込みください

国土交通省 関東地方整備局

港湾空港部 海洋環境・技術課 宛

FAX番号：045-211-0204

E-mail：suga-t83ab@mlit.go.jp

（11／21 ①「土木学会選奨土木遺産認定書授与式」、  
②「京浜港ドックでの実証試験の現地見学会」における取材）

報道機関名		
所属記者クラブ		
担当者名		
連絡先：部署等		
電話番号		
取材体制：人数		
取材希望 ※希望される取材に○を記入ください（両方可）	① 「土木学会選奨土木遺産認定書授与式」	② 「京浜港ドックでの実証試験の現地見学会」

連絡事項	
------	--

連絡事項欄は、適宜ご利用ください。

※授与式後、合同庁舎から京浜港ドックへの移動にマイクロバスを用意しています。

※ご提供いただいた個人情報は、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律にのっとり、本件に関するご連絡のみに利用し、厳正な管理により取り扱います。

## ■問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局

港湾空港部 海洋環境・技術課 課長 佐野 幸保

係長 菅 崇

電話 045-211-7420